

# 土砂災害警戒情報の発表基準と判定対象メッシュの見直し

## 変更の経緯

- ・平成19年8月に土砂災害警戒情報の運用開始
- ・東日本大震災、平成27年9月関東・東北豪雨、平成29年台風21号、令和元年台風第19号などによる土砂災害を経験。
- ・土砂災害警戒情報や、土砂災害警戒判定メッシュによる避難情報の発表や住民の避難行動が体系づけられた。
- ・上記を踏まえ、空振り・見逃しが少ない、精度の高いCLが求められているため、今回見直しを行う。

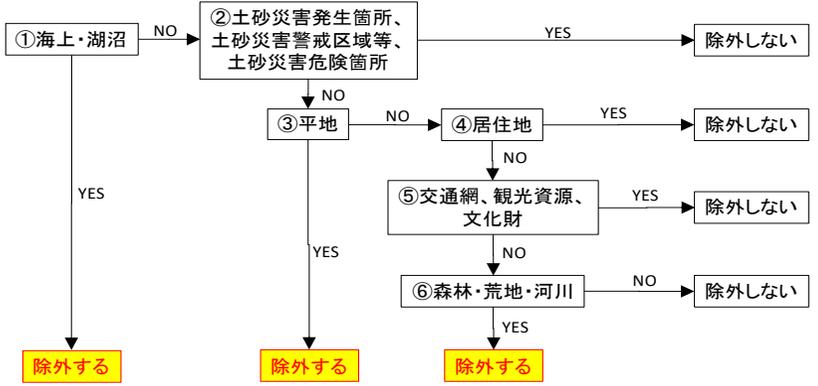
## 1.土砂災害警戒情報の発表基準（CL）の変更

### 変更の内容と効果

- ・設定地域は、これまでは5kmメッシュ → 変更後は1kmメッシュ
- ・これまでの運用で、CLを超過せずに土砂災害が発生した事例が1件あったが、変更により事前に発表できるようになる。
- ・見直し案③の場合、CLの超過頻度は、従来より減少する市町村が35市町村中18市町村、増加する市町村が1市町村である。

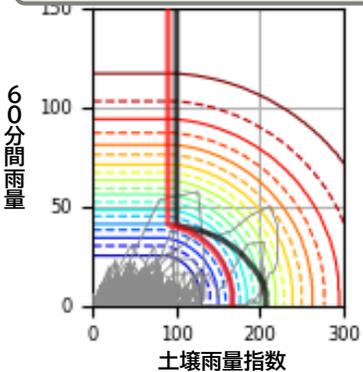
## 2.CL判定対象の除外メッシュの見直し

- ・土砂災害警戒情報の空振りの軽減などを目的に、CL判定対象から除外するメッシュの検討を実施した。
- ・下図のフローに従い、除外メッシュを設定する。
- ・検討の結果、県内7504メッシュのうち、2,019メッシュを除外となる。

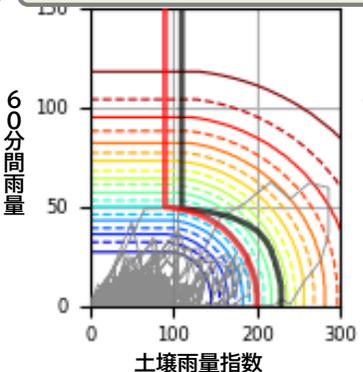


※3次メッシュにて、各項目を判定  
**除外メッシュの設定フロー**

災害発生メッシュの例



災害非発生メッシュの例



**凡例**

- 現行CL
- 新CL案 (検討中)

丸森町のCL見直し例

現行の除外メッシュ案



見直し後の除外メッシュ案

